



2020年8月31日

新型コロナウイルス禍における働き方改革を加速するクラウド型 RPA「エネロボ^{エックス}X」を提供開始
～BizRobo!シリーズのエントリーバージョンを低価格で実現～

株式会社エネルギー・コミュニケーションズ（略称：エネコム、本社：広島市、取締役社長：渡部 伸夫）は、いつでもどこでも利用できる働き方改革の新たな支援ツールとして、2020年8月31日からクラウド型 RPA「エネロボX」を提供開始いたします。

1. サービス提供の背景

新型コロナウイルスを踏まえたニューノーマルにおいて、テレワークを活用する企業が増加しています。また、テレワークの導入に合わせ、RPAの活用拡大を検討している企業もあります。しかし、多くのRPA製品は、インストールした特定のPCでしかロボット作成・実行ができないといった課題がありました。また、紙処理業務の自動化のため、RPAとAI-OCRの併用による効果を確認してみたいとのご要望もあります。

当社はこのような課題を受け、ブラウザ上でロボット作成・実行ができるインストール不要の新たなクラウド型 RPA サービス「エネロボX」を構築しました。これにより、社内のみならずご自宅をはじめどこからでもロボット作成および実行が可能となります。

本サービスは、BizRobo!シリーズのエントリーバージョンとして、従来のサービスよりもお手軽に利用でき、手書き文字も高精度にデータ化できるクラウド AI-OCR (Seisho) (注1) も完全従量課金（初期費用・最低利用料なし）でご利用いただけます。

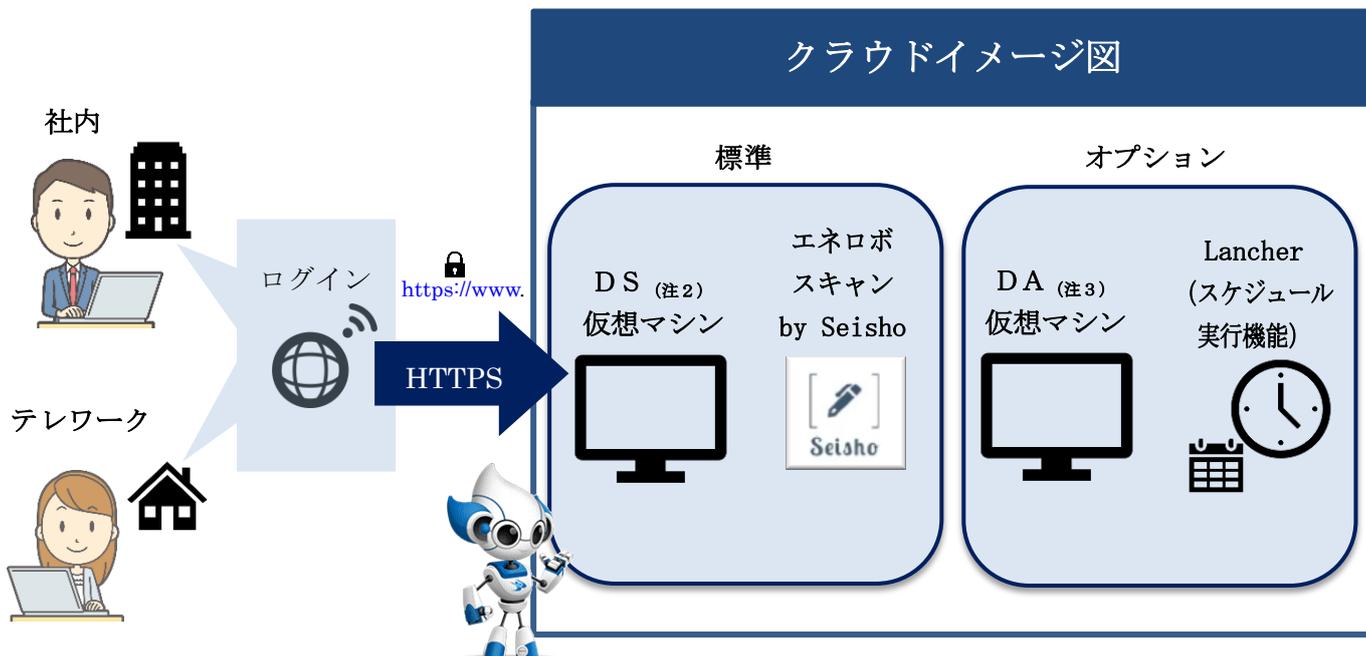
本サービスは、新型コロナウイルス禍において、RPAやAI-OCRの併用による業務改革や働き方改革を加速されたいお客さまを支援するサービスとなっています。

2. 本サービスの特徴（お客さまのメリット）

- ・ブラウザ上でロボット作成、実行ができるクラウド型 RPA
- ・社内、社外問わずどこでも作業可能
- ・RPAを月額4万円から利用可能
- ・AI-OCRを完全従量課金で利用可能

3. 本サービスの利用イメージ

- ブラウザからクラウド上の仮想マシンを利用する



エネロボXの詳細についてはこちらまで：<https://enerobo.enecom.jp/eneroboXLP/>

(注1) Seisho の概要

当社と提携した京都電子計算株式会社 (KIP) が提供するクラウド AI-OCR サービス。

(2020年1月27日当社ニュースリリース: エネコムが AI-OCR×RPA クラウドサービスを提供開始:

<https://www.enecom.co.jp/info/news/2020/20200127.pdf>)

(注2) DS (DesignStudio) の概要

ロボットを作成するツール

(注3) DA (DesktopAutomation) の概要

デスクトップアプリケーションをロボットからリモート操作する際に端末側を制御し、実際の端末を動かすエージェントプログラム

以上

本件に関するお問い合わせは、下記までお願いします。

株式会社エネルギー・コミュニケーションズ

ソリューション営業本部 RPAサービス部 [尾上・廣近]

MAIL : enerobo@enecom.co.jp URL : <https://enerobo.enecom.jp/>

TEL : 050-8201-3049 ※平日 9:00~17:00